



募集：

## 専用の仕事場のある家

### COVID-19中のリモート作業

「COVID-19パンデミックの長期的な影響を考えると、遠隔作業がおそらく最大の変化のエージェントとして際立っています」とZillowのシニアプリンシパルエコノミストのSkylar Olsen氏はリリースで述べています。「私たちが利用できるオプションの変更は、私たちの好みや意思決定を変える可能性があります。

「リモートワークは通勤なしで貴重な時間の節約を可能にし、ジョブセンターから離れて潜在的により手頃な生活を可能にしますが、それは適切なツールなしで生産性と健全性のコストを伴う可能性があります」とオルセンは言いました。「これらのコストは、特定の家の機能、つまり、静かで人里離れた職場で軽減される可能性があります。そのため、オフィスやその他の場所で快適に働く余地がある家では、プレミアムの増加が見られ、新しいタイプの市場に出てくる家。」

ほとんどの調査回答者はZillowに対し、遠隔地で長期間働くことを許可された場合は引っ越しを検討することを伝えており、静かな場所を探すのに役立つ専用のオフィスまたは少なくともより広いスペースのある家が最も望ましいとしています。

Zillowによると、仮設スペースはコンピューターの前で長時間をサポートするように設計されておらず、注意散漫や他のフラストレーションをもたらす可能性があるため、静かで分離されたワークスペースが重要視されています。

### 数字で

- Zillowが調査したアメリカ人の3分の2は、自宅で専用のオフィスではない部屋で働いていると答えています。
- 2019年4月以降、ホームオフィスに関するホームリスティングは約10%増加しています。
- 回答者の3分の2は、リビングルーム、ダイニングルーム、ベッドルームなどの自宅の領域をオフィススペースに転用したと回答しています。